

令和6年度 MORC 第2回理事会

開催日時 R6年3月9日(土) 19時から オンライン会議

出席者 赤石理事長、乾、佐藤敬、佐藤哲哉、橋内、田村、斎藤(傳)、石塚、飯島、木村(記)

1. 報告・承認事項

(1) 退会会員 ① 山岸真也さん R5年12月31日付

② 本多 修さん R6年 2月12日付

(2) 新規入会

① 遠藤 潤さん 申請日 12/24 推薦 斎藤有弘さん(はまらいん)

仙台市若林区河原町

② 佐藤 司さん 申請日 2/11 推薦 田村雄喜さん(デカント)

岩手県大船度市大船度町 64歳

③ 三浦英和さん 申請日 2/11 推薦 田村雄喜さん(デカント)

岩手県大船度市立根町 47歳

現時点での在籍者数 90名

(3) 艇抹消届 本多 修さん「ラ・メール」R6年2月12日付(C 棧橋係留)
尚、本多 修さん「ラ・メール」の艇抹消に伴い、係留料の精算については本人より MORC にご寄付の申し出があったので棧橋会計に計上する。

2. 審議事項

(1) 1号議案 【R5年度 MORC 事業報告及び決算報告】

木村総務理事より各々報告及び飯島監事よりの監査報告。

いずれも特段の異論はなく了承された。

(2) 2号議案 【役員改選について】

第1回理事会にて理事候補者の推薦を飯島監事はじめ4名の会員に依頼していたところ本日時点で13名の方々の推薦を得るに至った。従って理事会としてもこれらの方々の推薦を行なうこととした。総会資料と一緒に配布する。

尚、総会当日までに立候補を表明する会員があれば総会で承認することとした。

3. その他

(1) A,C 棧橋ゲート破損に伴うゲート新設について

従来のゲートは木造であり年月の経過に伴って劣化しているので安全対策上金属製のゲートを製作する・・・了承

(2) マリン VHF 海岸局への加入促進について

現在のクラブハウスは「宮城外洋マリン VHF 海岸局」としての役割を果たしているが海岸局への加入が14艇と半数に満たない。マリン VHF 海岸局は艇の

安全運行に欠かせない役割を担っており加入促進を図るべきではないか。またヨットの安全運航のため MORC のルールに加入を義務付けてはとの意見があった。審議の結果、加入促進を前提にし、未加入艇に対し呼びかけを行なっていくことになった。

(3) 乾理事より報告

小浜運営管理費の値下げについて報告。

Y23 グループの加入により増収が見込まれることからお約束通り R6 年度より現行 4 万円から 3 万円に値下げを実施する。

以上